

# 外部指導者の規程

山梨県小中学校体育連盟  
バスケットボール専門部

## 1 外部指導者の資格について

外部指導者とは、当該校長が人格、指導面において優れていると認めた者（満18歳以上）であり、学校の教育方針に基づき、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導に当たることのできる者のことをいう。

また、事前に学校長との間で、外部指導者としての契約が文書でなされている者のことである。

## 2 外部指導者の条件について

- (1) 18歳以上の社会人、大学生（短大・専門学校生を含む）とする。
- (2) 複数の学校での申請及びベンチ入りは原則としてできない。  
但し専門部の実情を考慮し、理事会で承認された場合はこの限りではない。
- (3) 他の中学校及び小学校・高等学校・特別支援学校の教職員（常勤）は外部指導者として認めない。また、部活動指導員も同様とする。
- (4) 原則として、ベンチには監督と一緒にいること。
- (5) 外部指導者のベンチ入りは1名とする。

## 3 各学校への留意点について

- (1) 参加選手の監督・引率は、当該校の校長・教員・部活動指導員であること。
- (2) 外部指導者の身分保障については、当該校が責任を負うこと。
- (3) 規則違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として会長又は競技専門部長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。

## 4 申請及び承認について

- ① 上記の資格認定条件を満たし支部専門部に確認をとったら、提出期日（基本的に支部選手権の申し込み日）までに「外部指導者申請書」（様式-1）と「外部指導者承認書」（様式-2）をホームページからダウンロードして、必要事項を記入し専門委員長（塩山中、数野）に提出する。
- ② 専門部が承認したら、申請書の提出のあった各学校に「外部指導者承認書」（様式-2）が返送される。その「外部指導者承認書」（様式-2）を各学校で保管をする。

## 5 その他

- ① 外部指導者は、J A B公認コーチライセンスを取得していることが望ましい。取得している者は、ベンチではJ B Aのホルダーにコーチ証を入れ、首から掛ける。
- ② 外部指導者は大会中は、専門部が用意したI Dカードを首から掛けてベンチへ入る。

(様式 - 1)

# 平成30年度 外部指導者申請書

平成 年 月 日

バスケットボール専門部長

仙 洞 田 和 男 殿

下記の者は、本校の外部指導者に委嘱し、教育内大会に外部指導者として参加  
させていただきたいので申請いたします。

尚、期間は1年間とし、外部指導者の規程を満たしていることを申し添えます。

## 記

1 氏 名 ( 男 ・ 女 )

2 生 年 月 日 ( 年 齡 ) 年 月 日 生 ( 歳 )

3 職 業

4 住 所 ( 電 話 番 号 )

5 指 導 部 名

バスケットボール部 ( 男子 ・ 女子 ・ 男女 )

中学校長

職印

(様式 - 2)

# 平成30年度 外部指導者承認書

平成 年 月 日

中学校校長

殿

下記の者を、貴校の外部指導者として承認いたします。

尚、期間は1年間とし、外部指導者の規程を満たしていることを申し添えます。

記

1 氏 名 ( 男 ・ 女 )

2 生 年 月 日 ( 年 齡 ) 年 月 日 生 ( 歳 )

3 職 業

4 住 所 ( 電 話 番 号 )

5 指 導 部 名

バスケットボール部 ( 男子 ・ 女子 ・ 男女 )

山梨県小中学校体育連盟バスケットボール専門部

部 長 仙 洞 田 和 男 印